

第71回 福岡国際マラソン選手権大会

【大会概要】

開催日 : 12月3日(日) 12:10スタート

種目 : フルマラソン(42.195km)

コース : 福岡朝日国際マラソンコース(平和台陸上競技場・大濠公園～福岡市西南部周回～香椎折り返し)

出場者 : 石原 洸(新エネ管理部・生産管理課)

リザルト(LAP) :

Lap	石原
5km	15'37"
10km	31'39"
15km	47'40"
20km	1°04'11"
25km	1°21'30"
30km	1°39'28"
35km	1°57'56"
40km	2°17'43"
ゴール	2°26'21"
総合順位	52位
目標タイム	2°20'00"

レポート :

今回、この時期としては朝から少々暑いぐらいの絶好のコンディションの中、自身4度目となるフルマラソンに、自己ベスト記録更新を狙って石原が出場しました。

今大会は来年のアジア競技大会日本代表選考会で、2020年東京五輪の日本代表選考レース(マラソングランドチャンピオンシップ)の出場権をかけた大会ということもあり、国内海外の有力招待選手が出場し、テレビ中継をご覧になった方もいらしたかと思います。



石原は、この大舞台で臆することなく攻めのレースを展開し、前半は2時間10分台前半の記録も視野に入る快調なペースでレースを進め、後半どれだけ粘る走りが出来るかを試みましたが、フルマラソンは30kmからが本当の勝負であり、前半で力を使い切った身体では後半落込みを最小限に抑える走りは出来ず、ガマンのレースとなりました。

今回、これまでのマイペースで進めるレースでは経験出来ない、思い切ったレース経験をしたことで、キツイ思いはしましたが、マラソン選手としての収穫と成長は確実にあったと感じます。

【石原選手のコメント】

今回、福岡国際マラソンの出場にあたり、多くの方々のご支援を頂きまして、誠に有難う御座いました。

日本でも有数のハイレベルなレースを経験することが出来ました。

結果と致しましては、20km以降の走りに大きな課題が残りましたが、明確になった課題点をクリア出来る様に取り組み、来年2月に出場を予定している東京マラソンでは、今回の経験を活かしたいと考えております。

今後ともフルマラソンに挑戦して参りますので、皆様のご声援を宜しくお願い致します。



ShinDengen /

